2023年度 昭和学院秀英中学校(問題)

- 4 120 点を持ち点としてゲームをはじめます。1 個のサイコロをふり、出た目の数で持ち点を割ります。割り切れたら計算結果の数を持ち点とし、わきりれないときは持ち点は 120 点に戻ります。これを繰り返して持ち点が 1 点になったところでゲームが終了 します。
 - (1) サイコロを 2 回ふって持ち点が割りきれなくなり、持ち点が 120 点に戻るまでの 目の出方は 6 通りあります。このとき出た目の数をすべて答えなさい。
 - (2) サイコロを3回ふってゲームが終了するまでの目の出方は何通りですか。
 - (3) サイコロを4回ふってゲームが終了するまでの目の出方は何通りですか。



2023年度 昭和学院秀英中学校(解説)

4

- (1) 1回目の目は120を割り切るで、1、2、3、4、5、6のどれでもよい。
 - 1回目1のとき・・持ち点は 120 ÷ 1 = 120 点となり、2回目に何が出ても割り切れてしまうので×。
 - 1 回目 2 のとき・・持ち点は 120 ÷ 2 = 60 点となり, 2 回目に何が出ても割り切れてしまうので×。
 - 1回目3のとき・・持ち点は120÷3=40点となり、2回目の目は40の約数以外な ので3か6。
 - 1回目4のとき・・持ち点は120÷4=30点となり、2回目の目は30の約数以外なので4。
 - 1回目5のとき・・持ち点は120÷5=24点となり、2回目の目は24の約数以外なので5。
 - 1回目6のとき・・持ち点は120÷6=20点となり、2回目の目は20の約数以外なので3か6。

以上の結果から

(1 回目, 2 回目) = (3, 3), (3, 6), (4, 4), (5, 5), (6, 3), (6, 6) です。

- (2) 3回の目の積が 120 になればよい。
 - 120 になる目の組は 6, 5, 4 のみなので、この 3 つを 1 回目、2 回目、3 回目の順に並べ替えると目の出方は $3 \times 2 \times 1 = 6$ 通り です。
- (3) 4回の目の積が 120 になればよい。 $120 = 2 \times 2 \times 2 \times 3 \times 5$ より、

4回目の組は(6, 5, 4, 1), (6, 5, 2, 2), (5, 4, 3, 2)。

(6, 5, 4, 1)のとき・・・1回から4回まで並べ替えると4×3×2×1=24通りあるが、最後に1がくる・・3×2×1=6通りは3回で終わってしまうので不適当。

よって, 24 - 6 = 18 通り。

- (6, 5, 2, 2)・・・2 は 4 回のうち 2 回なので異なる 4 個から 2 個選ぶ場合の数から 4 × 3 ÷ 2 = 6 通り。そのそれぞれについて 6 と 5 は 2 通り出せるので、目の出方は 6 × 2 = 12 通り。
- $(5, 4, 3, 2) \cdots 4 \times 3 \times 2 \times 1 = 24 通り$ 。

以上の結果から全部で

18 + 12 + 24 = 54 通り です。